



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 日本製紙株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3863 URL <https://www.nipponpapergroup.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野沢 徹
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 的場 宏充 (TEL) 03-6665-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	784,243	△2.2	21,872	92.7	20,391	41.0	10,392	—
2019年3月期第3四半期	801,738	2.4	11,353	△2.1	14,466	7.6	△38,923	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 13,079百万円(—%) 2019年3月期第3四半期△44,842百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	89.82	—
2019年3月期第3四半期	△336.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,390,274	401,604	28.1
2019年3月期	1,390,814	395,343	27.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 391,343百万円 2019年3月期 385,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	10.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,070,000	0.1	30,000	52.9	28,000	17.1	13,000	—	112.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 大昭和北米コーポレーション
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	116,254,892株	2019年3月期	116,254,892株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	745,373株	2019年3月期	531,879株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	115,705,911株	2019年3月期3Q	115,727,261株

※ 当社は、当第3四半期連結会計期間より「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予測に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 四半期決算補足説明資料は、下記弊社ホームページに掲載を予定しています。
<https://www.nipponpapergroup.com/ir/library/>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、雇用・所得環境の改善が続く中、政府の各種政策の効果もあり緩やかな回復基調が続いています。一方、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動への影響などが懸念され、先行きは不透明な状況でもあります。

このような状況の中、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高784,243百万円（前年同期比2.2%減）、連結営業利益21,872百万円（前年同期比92.7%増）、連結経常利益20,391百万円（前年同期比41.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,392百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失38,923百万円）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

(紙・板紙事業)

洋紙は、新聞の発行部数減少や印刷用紙の広告需要低迷などにより、国内販売数量は前年同期を下回りました。

板紙は、天候不順による日照不足や台風被害の影響などにより青果物や農作物などの荷動きが鈍化し、国内販売数量は前年同期を下回りました。

以上の結果、連結売上高は536,278百万円（前年同期比3.5%減）、連結営業利益は3,536百万円（前年同期は連結営業損失9,534百万円）となりました。

(生活関連事業)

家庭紙は、ティシューペーパーやトイレットペーパーなどの需要は堅調で、販売数量は前年同期を上回りました。

液体用紙容器は、天候不順などにより国内飲料市場が低迷したことから、国内販売数量は前年同期を下回りましたが、充填機の販売台数は前年同期を上回りました。

溶解パルプ（DP）は、中国などの海外需要低迷を受け前年同期を下回りました。化成品は、インキ用途向け機能性コーティング樹脂が海外で堅調に推移し前年同期を上回りました。機能性フィルムは、中小型ディスプレイ向け用途が堅調で国内販売数量は前年同期を上回りました。

以上の結果、連結売上高は156,842百万円（前年同期比2.6%増）、連結営業利益は8,047百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

(エネルギー事業)

エネルギー事業は、発電設備の運転日数が減少した影響や固定費の負担増などにより減収減益となりました。

以上の結果、連結売上高は23,619百万円（前年同期比11.9%減）、連結営業利益は4,402百万円（前年同期比25.6%減）となりました。

(木材・建材・土木建設関連事業)

木材・建材は、新設住宅着工戸数が弱含みで推移し、製材品などの販売数量は前年同期を下回りました。

土木建設関連は、受注工事が増加したこと等により売上高は増収となりました。

以上の結果、連結売上高は44,498百万円（前年同期比3.3%増）、連結営業利益は3,886百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末の1,390,814百万円から539百万円減少し、1,390,274百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が25,366百万円減少し、受取手形及び売掛金が14,334百万円、投資有価証券が8,242百万円、たな卸資産が4,366百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末の995,470百万円から6,800百万円減少し、988,669百万円となりました。この主な要因は、有利子負債の返済によるものです。

純資産は、前連結会計年度末の395,343百万円から6,260百万円増加し、401,604百万円となりました。この主な要

因は、親会社株主に帰属する四半期純利益等により利益剰余金が5,762百万円、株価の上昇によりその他有価証券評価差額金が4,944百万円増加し、円高により為替換算調整勘定が4,407百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の27.7%から28.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年11月6日に公表しました内容から変更ありません。今後、修正が必要となりました場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	63,455	38,089
受取手形及び売掛金	234,671	249,006
商品及び製品	87,025	89,603
仕掛品	20,518	23,343
原材料及び貯蔵品	70,351	69,316
その他	39,933	42,125
貸倒引当金	△550	△529
流動資産合計	515,407	510,954
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	504,094	504,221
減価償却累計額	△368,097	△372,568
建物及び構築物（純額）	135,997	131,653
機械装置及び運搬具	2,217,462	2,210,727
減価償却累計額	△1,930,080	△1,936,391
機械装置及び運搬具（純額）	287,382	274,336
土地	199,435	198,066
建設仮勘定	22,096	40,363
その他	73,376	74,257
減価償却累計額	△40,674	△41,306
その他（純額）	32,701	32,951
有形固定資産合計	677,613	677,371
無形固定資産	11,137	9,480
投資その他の資産		
投資有価証券	159,198	167,440
その他	28,160	25,700
貸倒引当金	△703	△673
投資その他の資産合計	186,655	192,467
固定資産合計	875,406	879,320
資産合計	1,390,814	1,390,274

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	145,132	143,695
短期借入金	224,227	203,000
1年内償還予定の社債	10,000	15,000
コマーシャル・ペーパー	—	30,000
未払法人税等	5,156	2,629
その他	93,349	94,683
流動負債合計	477,866	489,010
固定負債		
社債	50,000	35,000
長期借入金	401,474	395,416
環境対策引当金	14,780	14,605
退職給付に係る負債	13,776	13,402
その他	37,571	41,234
固定負債合計	517,603	499,659
負債合計	995,470	988,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	104,873	104,873
資本剰余金	216,414	216,414
利益剰余金	35,265	41,027
自己株式	△1,427	△1,836
株主資本合計	355,125	360,478
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,274	26,219
繰延ヘッジ損益	△2,283	△2,223
為替換算調整勘定	15,419	11,012
退職給付に係る調整累計額	△4,377	△4,143
その他の包括利益累計額合計	30,033	30,865
非支配株主持分	10,184	10,260
純資産合計	395,343	401,604
負債純資産合計	1,390,814	1,390,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	801,738	784,243
売上原価	655,711	629,371
売上総利益	146,026	154,871
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	49,749	49,578
販売諸掛	37,690	36,292
給料及び手当	26,433	26,237
その他	20,800	20,891
販売費及び一般管理費合計	134,673	132,999
営業利益	11,353	21,872
営業外収益		
受取利息	242	350
受取配当金	1,984	1,645
持分法による投資利益	9,293	3,303
その他	2,713	2,678
営業外収益合計	14,234	7,977
営業外費用		
支払利息	5,524	4,866
その他	5,596	4,592
営業外費用合計	11,120	9,458
経常利益	14,466	20,391
特別利益		
子会社清算益	—	1,337
固定資産売却益	839	652
その他	1,653	165
特別利益合計	2,493	2,154
特別損失		
減損損失	13,801	1,847
固定資産除却損	1,708	1,561
投資有価証券評価損	365	1,345
生産体制再編成費用	18,000	—
環境対策引当金繰入額	13,700	—
その他	7,382	1,713
特別損失合計	54,959	6,468
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△37,999	16,078
法人税、住民税及び事業税	2,235	3,393
法人税等調整額	△2,945	498
法人税等合計	△709	3,891
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37,289	12,186
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,633	1,793
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△38,923	10,392

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37,289	12,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,148	4,971
繰延ヘッジ損益	1,580	845
為替換算調整勘定	△3,562	△5,081
退職給付に係る調整額	△993	101
持分法適用会社に対する持分相当額	△428	55
その他の包括利益合計	△7,552	892
四半期包括利益	△44,842	13,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△46,961	11,224
非支配株主に係る四半期包括利益	2,118	1,854

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当社グループのIFRS適用子会社は、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しています。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

(追加情報)

(株式報酬制度「株式給付信託」の導入)

当社は、2019年6月27日開催の第95回定時株主総会決議に基づき、当社の取締役(社外取締役は除く。)及び取締役を兼務しない執行役員等(以下「取締役等」という。)を対象とした新たな株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」(以下「本制度」という。)を導入しています。

本制度に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取り扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じています。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託(以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」という。)を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規定に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭(以下「当社株式等」という。)が本信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

本信託に残存する当社株式を、本信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しています。当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は399百万円、株式数は208,600株です。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙・板紙 事業	生活関連 事業	エネルギー 事業	木材・ 建材・ 土木建設 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	555,619	152,809	26,804	43,095	778,329	23,408	801,738	—	801,738
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,431	5,298	—	47,181	62,911	34,481	97,392	△97,392	—
計	566,051	158,107	26,804	90,276	841,240	57,889	899,130	△97,392	801,738
セグメント利益 又は損失(△)	△9,534	9,294	5,913	3,601	9,274	1,734	11,008	344	11,353

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業、レジャー事業等が含まれています。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙・板紙 事業	生活関連 事業	エネルギー 事業	木材・ 建材・ 土木建設 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	536,278	156,842	23,619	44,498	761,238	23,005	784,243	—	784,243
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,172	4,673	—	43,175	58,022	35,768	93,790	△93,790	—
計	546,451	161,515	23,619	87,673	819,260	58,773	878,034	△93,790	784,243
セグメント利益	3,536	8,047	4,402	3,886	19,872	1,712	21,584	287	21,872

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業、レジャー事業等が含まれています。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。